



栄小学校だより

令和5年6月7日（水）

No.12

○引き渡し訓練

6月2日(金)の午後、大雨の中、「緊急時児童引き渡し訓練」を実施しました。台風2号に伴う大雨警報発令の恐れもあり、状況によっては訓練ではなく本番として引き渡しが実施される可能性がある一日でした。

この引き渡し訓練は、災害時等の児童の安全確保及び保護者への安全な引き渡しを円滑に行うため行っています。保護者の皆様におかれましては、ご多忙の中、ご協力いただきましてありがとうございました。

今回は訓練でしたが、学校が保護者へ「引き渡し」を行う場面は、「台風・雷雨の悪天候や地震等の自然災害が発生した場合」や「重大な犯罪が校区にて起きた場合」などが考えられます。引き渡しについては安全確保のための処置にですので、今後ご理解とご協力をお願いします。

○良い歯のコンクール

6月1日(木)に鈴鹿市児童生徒良い歯のコンクールがありました。このコンクールは、市内の各小中学校から各校代表1名が集まり、歯の状態など健康的で良い歯を競い合うものです。

栄小学校代表は、6年生の浅野さんです。浅野さんは、良い歯のコンクール代表として鈴鹿市から賞状を授与されました。おめでとうございます。虫歯のない良い歯をこれからも維持してください。



※栄小学校では、1学期歯科検診の結果、虫歯のある児童は、1年生10人、2年生7人、3年生12人、4年生14人、5年生13人、6年生7人でした。

全校児童162名中、虫歯がある児童は63人で虫歯率は、39%でした。統計によると、12歳で虫歯がある児童の割合は令和2年度で全国29.4%、三重県で31.6%です。

永久歯で虫歯になるとたいへんです。「食べたらみがく！」を合言葉に歯のケアをしっかりとしましょう。

【お家の方へ】

小学校中学年(3年・4年)ぐらいまでは、磨き残しや虫歯等のチェックは保護者の方がしっかりと管理していただきたいと思えます。特に永久歯が虫歯等になるとたいへんです。お子さんが「歯磨きをすること」、「虫歯にならない食べ方・飲み方」等を守れるように各ご家庭でお声かけをお願いします。

○薬物乱用防止教室

6月6日(火)の6限目に6年生が鈴鹿警察署の「薬物乱用防止教室」を受けました。

この教室は、小学生から薬物等の恐ろしさを知り、危険な薬物を身近にしない生活を続ける必要性を学ぶものです。

同行していただいた警察の方から「警察官の仕事」の話聞いた後、講師の杉谷先生から薬物についての授業を丁寧にわかりやすくしていただきました。



○災害（地震）に備えて

・避難訓練を実施しました。

6月6日(火)の5限目に全校にて「避難訓練」を実施しました。今回は、南海トラフ地震を想定した避難訓練です。

途中で天候が悪くなり、一次避難だけでしたが、緊急地震速報が流れたらみんな素早く机の下に隠れることができました。

その後の防災授業では、担任の先生から防災・減災の授業を受けました。

※避難の時は(おはしも)を合言葉に安全避難しましょう。

【おはしも】とは……

㊦→おさない、㊧→はしらない、㊨→しゃべらない、㊩→もどらない



・地震体験車で地震の揺れを体験しました。

6月6日(火)の午前に、低学年(1・2年)、中学年(3・4年)に分かれて、「防災教育推進支援事業 地震体験」を行いました。これは、三重県防災対策本部が所有する防災啓発車に乗り、震度6～7の強振動を体験するものです。体験前には、講師の先生方からのお話です。

- ・地震が起きたら、自分の命は自分で守る。家の中では「ダンゴムシのポーズ」、「机の下に隠れたら机の脚を持つ」
- ・南海トラフ地震は、揺れが1分程度続く可能性がある。
- ・各家庭で、地震対策をして避難グッズの準備や場所を逃げやすいところに置いておく。

安全のための貴重なお話をいただきました。

その後、5名ほどのグループで地震体験車に乗り込みます。徐々に震度を上げていき、最大震度7の地震を体験しました。(低学年は、少し弱めです。)最終的にはみんなが上手に「ダンゴムシのポーズ」状態になりました。地震体験車だからよかったものの、実際の地震だと思つと……。すごい揺れの体験車の様子を見て、各家庭では家具の固定や食器類は飛び散らないように収納する必要を感じました。

